

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公開番号】特開2015-117134(P2015-117134A)
 【公開日】平成27年6月25日(2015.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報2015-041
 【出願番号】特願2014-221883(P2014-221883)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 45/30 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 45/30

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

前記課題を解決するため、本発明の一態様は、折られたシート状記録媒体の折り部を押圧する押圧部材を備えたシート処理装置であって、前記押圧部材は、1本の連続した凸形状を有し、前記シート状記録媒体の搬送方向と直交する方向に延びる軸に沿って設けられ、前記軸の一方方向の回転に応じて前記折り部を一方方向から他方向に向けて順次押圧することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の一態様によれば、装置の小型化及び省スペース化を図り、かつしわの発生なくシートの折り部を折り増しすることができる。なお、前記以外の課題、構成及び効果は、以下の実施形態の説明によって明らかにされる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

折られたシート状記録媒体の折り部を押圧する押圧部材を備えたシート処理装置であって、
 、
 前記押圧部材は、1本の連続した凸形状を有し、前記シート状記録媒体の搬送方向と直交する方向に延びる軸に沿って設けられ、前記軸の一方方向の回転に応じて前記折り部を一方方向から他方向に向けて順次押圧することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシート処理装置であって、

前記押圧部材は螺旋形状であることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のシート処理装置であって、
前記押圧部材は、前記軸の周囲に設けられた円筒部材の表面に巻きつけるようにして形成されていることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 4】

折られたシート状記録媒体の折り部を押圧する複数の押圧部材を備えたシート処理装置であって、

前記複数の押圧部材は、前記シート状記録媒体の搬送方向と直交する方向に延びる軸に沿って設けられ、前記軸の回転に応じて前記折り部を一方向から他方向に向けて順次押圧することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のシート処理装置であって、

前記複数の押圧部材は、各々所定の角度差で配列されていることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 6】

請求項 4 または 5 に記載のシート処理装置であって、

前記押圧部材は押圧方向に弾性力を付与する弾性部材によって支持されていることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 7】

請求項 4 ないし 6 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置であって、

前記押圧部材は回転体からなることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 8】

請求項 1 ないし 7 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置であって、

前記順次押圧する方向が、前記折り部の幅方向の中央部から両端部方向であることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 9】

請求項 1 ないし 7 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置であって、

前記順次押圧する方向が、前記折り部の一端部から他端部方向であることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 10】

請求項 1 ないし 9 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置であって、

前記押圧部材は前記シート状記録媒体を搬送する方向に回転し、押圧することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 11】

請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置を備えたことを特徴とする画像形成システム。

【請求項 12】

請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置であって、

前記シート状記録媒体を搬送する搬送部材を備え、

前記折り部が前記搬送部材によって増し折り位置まで搬送されたら、前記シート状記録媒体の搬送を停止して前記折り部を増し折りすることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 13】

請求項 12 に記載のシート処理装置であって、

前記折り部が複数の場合、前記折り部毎に前記シート状記録媒体の搬送を停止して前記折り部を増し折りすることを特徴とするシート処理装置。

【請求項 14】

折られたシート状記録媒体の折り部を押圧する押圧部材を備えたシート処理装置における折り部増し折り方法であって、

前記押圧部材は、1 本の連続した凸形状を有し、前記シート状記録媒体の搬送方向と直交する方向に延びる軸に沿って設けられ、

前記軸の一方向の回転に応じて前記折り部を一方向から他方向に向けて順次押圧し、前記折り部を増し折りすることを特徴とする折り部増し折り方法。

【請求項 15】

折られたシート状記録媒体の折り部を押圧する複数の押圧部材を備えたシート処理装置における折り部増し折り方法であって、

前記シート状記録媒体の搬送方向に直交する方向に延びる軸に沿って前記複数の押圧部材を設け、

前記軸の回転に応じて前記折り部を一方向から他方向に向けて順次押圧し、前記折り部を増し折りすることを特徴とする折り部増し折り方法。

【請求項 16】

請求項 14 または 15 に記載の折り部増し折り方法であって、

前記折り部が増し折り位置まで搬送されたら、前記シート状記録媒体の搬送を停止して前記折り部を増し折りすることを特徴とする折り部増し折り方法。

【請求項 17】

請求項 16 に記載の折り部増し折り方法であって、

前記折り部が複数の場合、前記折り部毎に前記シート状記録媒体の搬送を停止して前記折り部を増し折りすることを特徴とする折り部増し折り方法。